（記入例）

第１号様式（第３条関係）

奨学資金貸与申請書

本人	フリガナ	ｷｮｳｴｲ　ﾀﾛｳ	生年月日	
	氏名	共栄　太郎	平成 〇 年 〇 月 〇 日	
	現住所	鹿屋市〇〇町〇〇〇〇番地　（電話）〇〇－〇〇〇〇		
	在学学校	名称	鹿児島県 立　〇〇高等 学校　〇〇 科	
		所在地	鹿児島県鹿屋市〇〇町〇〇〇〇番地	
進学予定校		国 立　〇〇大 学校　〇〇 学部　〇〇 科　1 年		
貸与希望期間		令和 7 年 4 月 から 令和 11 年 3 月 まで （ 4 年間）		
第一連帯保証人（自署）	フリガナ	ｷｮｳｴｲ　ｲﾁﾛｳ	続柄	年収入額
	氏名	共栄　一郎	父	＊総収入額を記入
	現住所	鹿屋市〇〇町××××番地　（電話）××－××××		
	勤務先	△△産業（株） 鹿屋市〇〇町×××番地（電話）××－××××		
第二連帯保証人（自署）	フリガナ	ｷｮｳｴｲ　ｼﾞﾛｳ	続柄	年収入額
	氏名	共栄　二郎	叔父	300万円
	現住所	鹿屋市〇〇町××番×号　（電話）××－××××		
	勤務先	〇〇商事 鹿屋市〇〇町〇〇〇〇番地（電話）〇〇－〇〇〇〇		

家族状況	続柄	氏名	年齢	職業又は学校・学年	年収入額
	父	共栄　一郎	４５	会社員	200万 円
	母	共栄　花子	４３	会社員	100万 円
	姉	共栄　桃子	２０	△△大学２年	０ 円
	祖母	共栄　梅子	６５	無職	100万 円
	＊申請者本人を除いて、同一生計の家族を記入してください。 （Ｒ７．４．１現在）				

必ず学校名と学年を記入してください。

（裏）

家族の生活状況及び奨学資金を必要とする理由

＊奨学資金を必要とする理由を、申請者本人（生徒・学生）が詳しく記入してください。

また、下記に該当する場合は、証明等を添付してください。

○障害のある人のいる世帯　・・・障害者手帳の写しまたは養育手帳の写し
○現在、長期療養者のいる世帯　・・・医師等の診断書及び領収書（写し）
○震災・風水害・火災等の被害を受けた世帯・・・り災証明書（写し）
○失業中の場合　・・・雇用保険受給資格者証（写し）
　または無職無収入証明原本

備考

☐授業料が免除されている

☐本人が現在奨学生である　＊あてはまるものにレをつけてください。

（奨学資金制度名　　貸与月額　　円）

☐兄弟姉妹が現在奨学生である

（奨学生氏名　　奨学資金制度名　　）

本人履歴					
平成 31 年 3 月	鹿屋市	立	○○	小学校	卒業
令和 4 年 3 月	鹿屋市	立	○○	中学校	[卒業] ・ 卒業見込
令和 4 年 4 月	鹿児島県	立	○○高等学校		入学
令和 7 年 3 月	鹿児島県	立	○○高等学校		卒業 ・ [卒業見込]

高等学校等進学者は
中学校卒業の欄まで記載

令和 7 年 ○ 月 ○ 日

鹿屋市長　　様

貴市奨学資金の貸与を受けたく保証人連署の上申請いたします。なお、貴市が奨学資金の選考資料、奨学資金の返還業務等のために必要がある場合は、住所、所在、住居、勤務先、資産、収入、納税状況等について、官公庁、金融機関等の関係する団体、法人等又は関係する個人に対し調査等を行い、当該調査等の依頼を受けた者が当該調査等に回答することに同意します。

また、採用の上は奨学生としての本分を尽くすことはもちろん、奨学資金の返還その他の義務についても規定に従い誠実に履行し、署名連帯の責任を負いますことを誓約いたします。

※必ず各自で記入してください。

本　　人　氏名　共栄　太郎　印

第一連帯保証人　氏名　共栄　一郎　印

第二連帯保証人　氏名　共栄　二郎　印

印鑑登録証明書と同一の印鑑を押印し、印鑑登録証明書（原本）を添付

注１　署名は必ず各自で行い、それぞれ異なる印鑑を押印すること。

２　第一連帯保証人及び第二連帯保証人は、ともに返還保証能力があり、その履行を誓約する成年者とし、自己破産者（免責になった者も含む。）は不可とする。なお、第一連帯保証人は、原則として保護者又は親権者とする。いない場合は、兄姉又はこれに代わる者とし、第二連帯保証人は、第一連帯保証人とは別生計の者とする。

御記入いただいた情報は、奨学金以外の目的には利用しません。